

「だざいふ☆スタードームフェスティバル2005」 第1回プロジェクト会議

★出席者 (敬称略/順不同)

藤 浩志	藤浩志企画制作室
佐藤 奈緒子	野研
阿津坂 陽子	野研
汐月 正司	野研
汐月 太直	野研
高坂 明宏	野研
園田 高明	UAPふくろうの会
中村 憲一	UAPふくろうの会
中村 琴子	UAPふくろうの会
田中 利雄	国際竹とんぼ協会太宰府支部
尾方 孝弘	日本基地学会
小嶺 剛	太宰府連歌会
岩崎 博子	筑紫女学園大学 (ガムラン)
豊岡 葉月	筑紫女学園大学 (ガムラン)
高橋 龍矢	第一福祉大学ボランティア部
川島 雅人	plants!
先崎 哲進	plants!

CAT

江藤、八藤丸、山口、早川、佐藤、木元、堤、初井、赤川、平島

第1回 プロジェクト会議 (5/26 いきいき情報センター-209)

① はじめに

- 月1回くらいで今後とも会議を開いていく予定

② 自己紹介

○小嶺 ○田中

高橋 ○		○平嶋
岩崎 ○		○園田
豊岡 ○		○中村(恵)
○		○中村(琴)
尾方 ○		○佐藤
川島 ○		○阿津坂
先崎 ○		○高坂(セバスチャン)
藤 ○		○汐月親子

○江藤 ○八藤丸

③ 「だざいふ☆スタードームフェスティバル2005」

概要

- AAF参加企画である
- 野研のスタードームを使い(20基立てる)
- 基本は6mドームだが、ワークショップによっては大きなドームも必要なので、2基くらいは10m又は8mドーム
- 政府跡は国指定の史跡なので、市の文化財結果と協議中
- 政府跡を使ううえで、火気厳禁・穴掘り禁止などを念頭においてもらう。
- コンセプトに沿って出展者の思い「太宰府」をテーマに企画してもらう
- 電源は確保する。

企画書提出

- ・ 提出期限 (6/3)
 - 現時点でわかる範囲で書いてもらう
- ・ 様式は各出展者にメールで送る
 - 提出方法はメール・FAX可

出展者

- ・ 確定 ... 小林ゴウ、JA、など
- ・ 6月末～7月上旬には出展者を確定し、外に出せる状態にし、広報に入る

予算

- ・ 助成金は50万円
- ・ 物資の提供先は探していく予定

ボランティア

- ・ スタードーム20基1作するためには800枚のシーツのぬいあわせが必要
- ・ 6月に入ってからシーツぬいに入る予定
- ・ 本気でぬえば1基分は1日でできる
- ・ 800枚のシーツは病院にリースしているところから調達予定
- ・ 行は太宰府市内から調達

AAFについて

- ・ 全国で34団体が参加
 - ex1) 藤さん 神戸がえるフェスティバルも参加団体
 - 神戸にスタードームを建てに行く予定
 - ex2) フランス人をバスにのせて全国を回る
 - 太宰府にも来る予定 (天満宮馬場、参道を使わせてもらうように交渉中)
 - ex3) くうかんくん (青森)
 - 青森から特産物をつめはから全国をまわっている



このように全国の参加団体

④ 質疑応答・意見交換

1. Q: 雨天の場合は? シーツなので厳しいのでは?

A: 雨天中止。過去5年間のデータは晴れ

2. Q: ドームの使い方は限定されるのか? レイアウトとの関係は?

(ex. 逆さまにしたりと向きをかえるとか)

A: 客に危険でなければよい、レイアウトは皆で決めたい

⑦ 10m ドームとかに子どもや支柱も必要になってくるし、大小ドームの見映えもある

○ レイアウトに関しては企画が出た後で考えたほうがよい。

○ フレームはやはり竹がよかったが新しい素材を提案してもらってもよい(野研さんより)

(ただし塩ビパイプは失敗
→強度及び「自然にやさしい素材」に反する)

3. Q: スタドームを使うこと、コンセプトを守る以外は自由やっていいのか?

A: 基本的には自由

ただし、音楽を重なりあう時間帯にやってはいけない、というような制約はある。

○ ドームは基本的なもの(竹、シート)以外でやってもらってもいいが、異素材でやりたいというときは各自で自己負担でお願いします。

⑦ 〇 コンセプトが「太宰府」であるならば、「竹は太宰府のものを使う」とか決めたいほうがコンセプトがよりきわ立つのではよいか

○ 自由に素材を使えるようにしたいほうが「チャレンジ」精神を表現することもできるし、竹とシートのドームの中にいくつか異素材のドームがあるほうがバランス的にもよいのではよいか

○ 事務局から最低限のルールは提示してもらった方が出展者としてはやりやすい

→ ガイドラインの必要性(規制しすぎるのはよくないか)

4. Q: 期間の制限は? (いつから作り始めてよいか?)

A: 基本的に正庁跡に置き方丈しにてきないか、

9/17~18(は、一晩中置いておけるように協議している)

当日、必ず製作者がいないければならないということはない

5. Q: 2日間の大まかスケジュールは?

A: 1作品は1日中置いてもらってよいが「まだ確定していない(10時から制作スタート)

⑦ 〇 大まかスケジュールを出してもらった方が出展者としても計画を立てやすい。

6. Q: ドームの出入り口は1つだけか?

A: 1つは限らない、出展者の要望に対応する。

⑦ 〇 暑い時期なので、いろいろ自由に工夫するよう自由を与えてもらったことはない

○ 夜はドームの天幕を外して、竹枠だけにしてもきれいになる

7. Q: 営利活動は可能か?

A: 可能であるが、営利活動をする理由を事務局に言ってほしい

8. Q: 企画書について

A: 基本的に自由に書いてもらってよい(要望も) 添付文書をつけてもらってよい

9. Q: 市政だよりも広告媒体になるのか

A: なる.

出展者のほうからもマスコミなどに知り合いなどがいれば、紹介してほしい。

⑤ 藤さんより AAFIについて

スターダム

○ 170団体の応募から選ばれている

○ 注目株

・ 市役所職員が個人的にやっている活動

・ 素人集団がアートフェスティバルをやろうとしている

⑥ みかヒカについて (藤さん → 平嶋さん)

○ 太宰府の学生達の団体

○ 御堂川ヒカヒカ大作戦

→ みかヒカだけでなく他団体・市民を含めて

250人集めた

川を流して様々な人とのつながりを

作っている

⑦ 次回

○ 6月末頃開催予定